

平成 26 年度放射線安全取扱部会年次大会 (第 55 回放射線管理研修会) のお知らせ (3)

平成 26 年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

平成 26 年度放射線安全取扱部会年次大会は北海道支部が担当し準備を進めています。これまで過去 2 回北海道支部は年次大会を開催して参りましたが、今回も交通の利便性の良い札幌市で開催いたします。

以下に概要をお知らせします。

年次大会概要 (参加費：5,000 円)

○開催日：平成 26 年 10 月 30 日(木), 31 日(金)

○会場：北海道道民活動センター

「かでの 2・7 大ホール」

札幌市中央区北 2 条西 7 丁目

道民活動センタービル

(JR 札幌駅：徒歩 12 分)

○テーマ：放射線安全教育と放射線利用の

さらなる向上を目指して!!

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故から 3 年の月日が流れ、私たち放射線安全取扱部会としても様々な対応をして参りました。また、引き続き新たな視点で復興支援に関わっていくとともに、本来の主任者の役割である放射性同位元素・放射線の安全利用を広げ、健全な施設を目指すことも重要となってきております。また、これから解決しなければならない問題として廃棄物の問題があります。それは今回の原子力発電所事故による廃棄物だけでなく一般放射線施設からの廃棄物処理の問題を含めてです。さらに、長期化する震災復興の中で長い目で正

しい放射線の知識を市民に広める重要性がますます高まってきております。今年の年次大会は主任者の原点に立ち返って、これらを考えるきっかけとなればと思っております。この様な視点に立って、本大会のテーマは「放射線安全教育と放射線利用のさらなる向上を目指して!!」と、もう一度原点に立ち返るという意味を託したシンプルなものにしました。

プログラム概要 (予定)

【10 月 30 日(木)】(1 日目)

9:00～ 参加受付

10:00～10:40 開会・部会総会

10:40～11:40 特別講演 I 「放射線安全行政関連」(仮題)

11:40～12:00 ポスター発表の紹介

12:00～13:00 休憩

相談コーナー

13:00～14:30 ポスター発表

14:30～16:15 シンポジウム I (一般公開)

「ここまで来た獣医療での放射線利用」(仮題)

16:30～17:30 特別講演 II (一般公開)「豊かな海の秘密」

若土正暁氏 (北海道大学)

18:00～20:00 交流会 (於 札幌ガーデンパレス)

【10 月 31 日(金)】(2 日目)

9:00～ 参加受付

主任者 コーナー

- 9:30~10:50 シンポジウムⅡ「学校教育における放射線教育」(仮題)
- 10:50~11:00 休憩
- 11:00~12:00 特別講演Ⅲ「これからの北海道の陽子線治療」(仮題)
- 12:00~13:00 休憩
- 13:00~15:00 シンポジウムⅢ「放射性廃棄物の現状と課題」(仮題)
- 15:00~15:20 大会のまとめ、次回大会紹介、閉会

本大会では3つのシンポジウムを企画しております。シンポジウムⅠは今まで一般には余り知られていない獣医療での放射性同位元素を用いた診断や放射線を用いた治療について、放射線に携わっておられる管理者の皆様にご存知のことも、一般市民に開放してイヌ・ネコの獣医療での先進的な診断治療の発展を理解していただく場としたいと考えております。シンポジウムⅡは企画専門委員会が企画・計画しているものですが、学校教育における放射線教育についての話題です。学校教育における放射線教育は東日本大震災での福島第一原子力発電所事故によるその影響が長期化する中で、今後、長期にわたって正しい放射線の知識を伝えていく重要な事業です。現在、中学・高等学校の教員を対象とした教員研修会が放射線安全取扱部会や関連団体が主催となって各地で開始されてきております。これらを紹介していただくとともに、今後の私たちが関われる学校教育での放射線教育の問題点やあるべき方向について議論できればと思っております。シンポジウムⅢは放射性廃棄物処理に関わる話題を取り上げる予定です。一般放射線施設からの廃棄物処理から原子力発電所の廃棄物処理、廃炉での廃棄物処理までの幅広い内容を現在計画中です。

特別講演Ⅰとしては例年通り、原子力規制庁

の担当官から最近の放射線安全行政に関連した話題を提供していただく予定をしております。特別講演Ⅱとしては「豊かな海の秘密」と題して、流水形成のメカニズムとそのオホーツク海の自然環境における重要性について、北海道大学名誉教授の若土正暁先生を招き、一般市民の方にも教養を深めていただけるような内容の講演をしていただく予定です。特別講演Ⅲとしては北海道で初めての粒子線治療施設である北海道大学陽子線治療施設の立ち上げに携わった先生に講師をお願いして企画を進めております。

ポスター発表募集

日頃、放射線管理等の実務を担当されている方々の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。放射線施設での施設維持管理の新しいアイデア、放射線教育、放射線利用、事業所紹介、福島支援活動や支部活動など多くの話題でポスターを募集いたします。多くの方の参加を期待しております。

なお、申込みは期限までに、日本アイソトープ協会のホームページ (<http://www.jras.or.jp>) 「平成26年放射線安全取扱部会年次大会(第55回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表募集」からお願いします。お申込みいただいた内容(表題、発表(責任)者)は「ポスター発表一覧」として10月号に掲載する予定です。

○発表申込期限：8月8日(金)

○要旨提出期限：8月25日(月)

要旨原稿はA4判縦で図表を含めて2枚以内で作成して下さい。書式は1行36文字、1ページ35行、文字の大きさは12ポイント、余白は上下左右とも30mmとします。図表も含めてワープロ原稿として、事務局にE-mailで送信してください。

交流会（参加費：5,000 円）

10月30日(木)の夕方にホテル札幌ガーデンパレスで交流会を開催します。交流会会場は年次大会会場から徒歩5分程度で、すぐそばです。

【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局
日本アイソトープ協会学術・出版課
〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45
☎03-5395-8081 FAX03-5395-8053
E-mail gakujutsu@jrias.or.jp

【札幌市へのアクセスと宿泊に関して】

札幌市へのアクセスは新千歳空港から JR の電車の利用が便利です。年次大会会場へのアクセスが便利な市営地下鉄さっぽろ駅や大通駅周辺にはホテルが多数あります。

また、開催予定の10月末の北海道は日本で最初の紅葉が訪れ、次第に山から里へ木々の色づきが広がってまいります。中心部の街路樹や北海道大学、中島公園、知事公館、北海道庁などの紅葉も鮮やかですので、是非ともこの季節の札幌市の自然も楽しんでいただきたいと思います。

2014年版 アイソトープ法令集(I) —放射線障害防止法関係法令—

編集・発行 公益社団法人日本アイソトープ協会

【2014年3月発行】

B5判・537頁+CD-ROM版 定価3,400円+税 会員割引価格3,000円+税

「原子力規制委員会設置法」の施行に伴い、放射線障害防止法が改正され、申請、届出、報告等の書類の提出先が「文部科学大臣」から「原子力規制委員会」に変更されました。本書ではこれらの新法令及び法令改正を受けて、新たに「原子力規制委員会設置法」「原子力規制庁組織規則」等の法令も収載し、かつ2014年1月1日現在までの法令改正及び関連の通知・事務連絡等に準拠。

CD-ROMでは、省庁ホームページ等で公開されている障害防止法関係法令等も含め1枚にまとめています。リンク機能も付加されていますので検索機能と合わせてご利用ください。

公益社団法人
 **日本アイソトープ協会**
Japan Radioisotope Association
〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45
TEL (03) 5395-8082 FAX (03) 5395-8053

- ◆ご注文はインターネットまたはFAXにてお願いいたします。
JRIA BOOK SHOP : <http://www.bookpark.ne.jp/jria>
BookPark サービス : FAX (03) 6674-2252
- ◆書店でご注文の際は「発売所 丸善出版」とお申し付け下さい。